

## ICTによる作業効率化支援 トンネル切羽観察アプリ開発

中電技術コンサルタント

総合建設

コンサルの

中電技術コ

ンサルタン

ト(株)(南区

出汐二丁目

三一三〇、

末國光彦社

長)は先月、

トンネル切

羽観察アプ

リケーショ

ンを開発し

た。ICT

による作業効率化支援のため、無償配布も開始している。

切羽(きりは)とは、トンネル掘削の最先端箇所のこと。従来の観察は手書きで記録・スケッチしたものを現場事務所で清書し、画像はデジカメで撮影後に合成するなど紙ベース特有の労力が必要だった。開発したアプリは作業現場でタブレット

を操作して、岩盤・圧縮強度・風化状態等の総合評価点を算出の上、その場で切羽観察記録帳票を作成する事ができる。



同社は約一年間から開発に着手。発案者で交通・都市副本部長の石田滋樹氏「写真」は「蓄積した技術をデータベース化する事で、社員教育や作業効率化など重要な役割を果たす事が出来る」と話す。アプリは現在、iPadのみの対応(Appストアからダウンロード可能)だが、来月からアンドロイドにも対応予定で、今後はサーバ連携機能や統計解析機能を付加したバージョンアップも予定している。